

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) ユニバーサル製缶株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒112-8525 東京都文京区後楽1-4-25日教販ビル
----	-----------------------------	----	---

本票作成 部署名：岡山工場 製造ユニット 生産技術グループ

主たる業種	分類コード	23	業種名：非鉄金属製造業
-------	-------	----	-------------

事業の概要 飲料用アルミ缶、アルミボトルの製造。従業員数142名

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山工場	岡山市東区瀬戸町南方150

特定事業者の該当要件  ①燃料等原油換算1,500kℓ以上  ②バス・トラック100台、タクシー250台以上  ③CO<sub>2</sub>換算3,000t以上  
(●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 25 )年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	38,909 t CO <sub>2</sub>	40,985 t CO <sub>2</sub>	37,000 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 25 )年度排出量
	①	岡山工場	40,985 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：平成 22 年度 ～ 平成 26 年度 ( 5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 25 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	12.6 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 各種アルミ缶の生産数を、エネルギー消費量を基準見合いに換算し算出した数。	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 25 ) 年度	目標年度
		35.300 t CO <sub>2</sub> /(百万缶)	30.838 t CO <sub>2</sub> /(百万缶)	33.500 t CO <sub>2</sub> /(百万缶)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

排出量削減のための取り組みを予定通り実行し、エネルギー原単位は対前年度比90.4%と-9.6%改善できた。これによりCO<sub>2</sub>原単位も電力会社の排出係数増加はあったが、対基準年度比-12.6%と目標を達成することができた。

**【推進体制】**

本社の安全環境部長を筆頭に、安全環境部にて省エネ推進委員会を開催し排出量削減の取組状況のフォローが行われた。また工場でも工場長を筆頭に、省エネ推進委員会が組織され排出量削減に取り組んだ。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	(H25年度実施分) 搬送コンベアのインバータ化及び風量調整 プロセスボイラーの更新 製造用プレス増設による生産効率アップ 天井照明のLED化(継続) 冷温水発生機の更新  (今後実施予定分) 天井照明のLED化(継続) 蒸気元圧の削減 老朽エアコンの更新

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--